

人工の計算表

1か月・取引先ごと／残業の時間を人工に換算

記入例

年月	2026年10月
取引先	〇〇建設株式会社
氏名・屋号	〇〇内装 〇〇 〇〇

1人工の時間（実働）	8時間
残業の刻み（人工）	0.25

取引先と決めた数を書く

日付	現場・内容	時間	基本の人工	残業の時間	人工	単価	金額	摘要
10/1（木）	〇〇ビル 3階 改修工事	8:00～17:00	1.00		1.00	23,000	23,000	
10/2（金）	〇〇ビル 3階 改修工事	8:00～19:00	1.00	2	1.25	23,000	28,750	ボード張りの残り
10/5（月）	〇〇様邸 新築工事 内装	8:00～12:00	0.50		0.50	22,000	11,000	午前のみ
10/6（火）	〇〇様邸 新築工事 内装	8:00～17:00	1.00		1.00	22,000	22,000	
10/7（水）	〇〇様邸 新築工事 内装	8:00～17:00	1.00		1.00	22,000	22,000	
10/8（木）	〇〇ビル 3階 改修工事	8:00～21:00	1.00	4	1.50	23,000	34,500	引き渡し前の手直し
10/9（金）	〇〇ビル 3階 改修工事	8:00～17:00	1.00		1.00	23,000	23,000	
10/13（火）	〇〇様邸 新築工事 内装	13:00～17:00	0.50		0.50	22,000	11,000	午後のみ（午前は雨）
10/14（水）	〇〇様邸 新築工事 内装	8:00～17:00	1.00		1.00	22,000	22,000	
10/15（木）	〇〇様邸 新築工事 内装	8:00～19:00	1.00	2	1.25	22,000	27,500	
10/16（金）	〇〇様邸 新築工事 内装	8:00～17:00	1.00		1.00	22,000	22,000	
10/19（月）	〇〇ビル 3階 改修工事	8:00～17:00	1.00		1.00	23,000	23,000	
10/20（火）	〇〇ビル 3階 改修工事	8:00～17:00	1.00		1.00	23,000	23,000	
合計（出た日数・人工・金額）			13日		13.00	金額	292,750	

残業の早見表 上の設定で計算

残業	足す人工
1時間	0.250
2時間	0.250
3時間	0.500
4時間	0.500

人工単価の目安 1か月にかかる額 ÷ 働く日数

1か月にかかる額	金額
暮らしに使う額（手元に残したい額）	300,000
国民健康保険・国民年金	55,000
労災の特別加入・ほかの保険	6,000
車・ガソリン・駐車場・高速代	40,000
道具・消耗品・作業着	20,000
所得税・住民税の積み立て	35,000
電話・事務・予備	14,000
合計	470,000
1か月に働く日数	22日
1人工あたり（百円単位に切り上げ）	¥21,400

基本の人工は、取り決めた1日（例: 8:00～17:00）に出た日を1.0、半日を0.5で書く。残業は時間で書けば、「1人工の時間」で割って「残業の刻み」に丸めた人工が足される（8時間・0.25なら2時間で0.25）。刻みと丸め方は取引先と決めたものに合わせ、計算と合わない日は人工の欄に数字を直接書いてよい。単価の目安の金額は書き方を示すための仮の数字。